

并啓其の後は市無沙法致しませし誠に申譯り座おません
比白々梅には別にお妻り座おませんか伺ひ申し上りませ
もよいの母さんになりませし私を陰原から喜こんで居りませ
あなたか亡くなられたお母さん(新の姉上梅)と政子さんとお三人
に内容に口つしやいます。當時の面影だけが一番深い印象
に残つて残りをあつたのみです。件々頭がよく、物事に注意深く、何事
も納得するまむつき進んで調へなげれば承知しない、ちみつの頭腦の
持ち主だとお梅に記憶してあります。其の後は私は全く知りませ
政子さんもお結婚なされたとの事、何にせよ座おませしお母さんは政子
さんと非常にお愛かつてお返し又政子さんもお母さん子の遠分あま
お梅様子にしが今には立派に成人なされたとの事、何にせよと喜こんで
居ります。あなた方も二人限りの姉妹です。是非仲をよくお互
に懇談しあい助け合つてお父さんに親切にしてあげて下さい。

二人な事をと叔父さんは永らく市無沙法致して居つて突然申し上げませ
夏にの考へに在るかも知れませんがあなた方がお小さい時、私かアメリカ
にお遊ばしに在った頃、あなた二人のお姉妹はとてお仲がよかつた事を

昭和24年2月17日

銀座伊東屋製

記憶してゐるからです。政子さんの結婚に対し比喩的加反対はあなたも深く交際してゐないとかと云ふ事をと聞きまししたの物も甚おしと思ひ出して遂にこんな事を認めてしまひましたか何卒一悪のうす思ひ下さい

私も甚の後東京は米訃書の常務として勤めて居りましたが戦争が始まつて會社も仕事が出来なくなりましてたのて蒲田区に工場(機械工場)と初めましてたが戦災の跡かたなく灰になつてしまひました。それから終戦後

洗濯會社「スターライトランド」の社長になつて現在も引き續いて經營してゐます。しかし私は全々經驗が不足なませんので社長にはありません。時々出勤して帳簿の監査を済ませます最近會社が益々強んと私の所有になりましてたのて一はに二はに宛められて出勤する様にしてゐます。スターライトランドにはあなた元の(高島)と頂いて居つてはす何んとか

して物にしてたいと奴力めて居りますか。私は元來勤め人(企業家)とて申しましよるか單なる勤め人ではなくて事務的經營者()すから。將來の仕事として(終生の)やる様も持つて居りません。

は米訃書の方も決算期定(決算報告書制作)の帳簿は現在も引続

2 昭和 年 月 日

銀座 伊東屋製

以て仕事をしておきます

中の子

私は一九四七年十一月三日、昭和連の自宅が全焼してしまつて、それこそ着
たもの丈で何に一つ持ち出す事も出来ず、身具に一時はみじめな状態
になつてしまいました。たが幸に現在の住宅を手に入れまして、どうやら冬のもの
も夏のものも一通りは揃いました。丁度一年二ヶ月余りになります。今やと
をちつて仕事を出来る様になりました。

申し遅れましたが、其の節は町噂なるお見舞の品多くさんお慰みの
下さりまして誠に有難うおないます。全く着た切りの状態でしたから
非常にお悩みました。人間もきやつ境に立ちた時こそ人の親切が身に
しかと有難いと思ふものをおないます。人も貧乏してみなければ人の苦さ
かおからないと世間を云ふ事ですが、今夜こそ身を以て体験致しました
其の節、美代子からお礼の御手紙は差し上げました。お新の物からも改めて
厚くお礼申し上げます。

次にあなたの生命保険契約について、良則さんから教まかうも、私に照会
かやを下さる。たがそのまゝになつてしまつて誠に申譯し難いおないます。
あなたの保険の保険料は野原宗作様のお生家と掛合として呉れておました。

(最初の契約は私が取扱ったのですが) 野村様が一審よくおかつておる筈であるのに
どうして私に照命するのとおもった事もありましたか。然し私も主任がおります
のり調べて見ましたら失効になつて居ります。復讐の書類をせめて来ましたら
からり同封して送らう致します。申送下されは保険料は貴方でお支拂
致します。かうの面例は是非お取ら致しませう。

至水から戦前^争の加入者は現在新保険に切り替はへるに付て身体検査は
加入當時の診断書で(現在健康である事を保険医にたるとも認め出さず検査は
外委員もよし)とこの會社にむ加入出来ます。今同友生命(旧野村)

にあたるの保険格高加入致します。これは私が勝手に取り扱は
わけです。今后申継続は申自由にな致して下さい。初回(第一回目)の
掛金は色々お急ぎ下さい。お礼の印は申をお下さり。其の矢も是非

申了承取ります。(安田生命の同合せも違なくお申し。罰金は申し
と云ふ意味も念に申します。)

何年か後にはお東に又いらつしやる時お東があつたとすればその時の申付
にはなる事と思はれます。掛金は^{一年に}10年、⁷石ヶに¹しと致す。数字の金
現在のところは掛金が出来るわけを申おます。

茲に貴生命の診断書復治申請書、及び東京生命の領收証同封致して遣返す
ますしなから申受取り下さい

東京生命の保険証券は別便にて送り致します前にも申し上げました通り私の
申無沙汰の申託のしるしと種々申志を願ひました申礼のしるしをすから申承知
願ひます

日本もアメリカの援助で戦後の復興振りは實に数多く程です物質も多くさん
生産されて参りましたので何んでも申承知をます唯し申承知の送りインフレで
すから物が高くて手が出せないといふわけですがしかし新興階級には金がある
と見えて高價のものでも品々へよければどんどん買わす方もある現状です

アメリカもインフレは過おて般々デフレになつて来た様子をすか日本と同じ
傾向です、アメリカの株式が騰貴暴落した人、食料品、食糧料量と田の主要の
ものが高騰暴落すれば直ぐ日本にも影響響して来ます然し日本は何んといつても
物質の少ない国ですからまあまあインフレは續くかも知れませんが

金が片手寄つて居りますので金を得る事が容易でなく(金を取る事は)
はつかいでのないわけですから暮しは非常に困難です

大概の人は竹の子生活(借しつておたものを賣つて生活の神ゆ)をして来ておま

すが今は既に賣リつくしてしまつたと云ふ状態でしょう、尤も戦災に幾度か
あつた人や海外引揚者などは賣るものもないわけですから非常には気の毒な
方も多いのです、何れにしても東京の住は田舎と違つて食生活からして窮
くつて、田舎の生活と都會の生活がまるで反対に倒へば着るものにしては田舎
の方の方がせいとく、都會の人はお口を着てゐる状態です、

私も不幸続きで、貧乏性ですが今はすつかりあきらめて居りますので何にも欲しい
ものも申せませんし、又人かどんな生活をしてもうらみも致しません

次に私もあなたのおしゑある仕事で日本にお出なされたなら、申用命に
預りないと思ひますが、よく研究して見て下さい、

先は右申無沙、詭多々、申礼迄申し上げます、皆々様の申健康を祈り
致して居ります、野澤見上様、政子さんに、お是れく、申言下さる、
ミスター高橋様は物は存じませんが、あなたから知らせる程、下さる、
申傳へ願ひます、

高橋友枝様

東京都中野区本町三丁目

五ノ二〇（電帳中の一五二）

カサ久克

昭和 24 年 2 月 17 日